

2015年4月25日（土）
関八州見晴台（771.1m:奥武蔵）

尾瀬・残雪の至仏山ハイクを目前に控えての足慣らしトレーニングで12名もの多くのメンバーが集まった。布目さん、小山さん、川島さん、山川さん、岡部さん、田上夫人の女性陣と高橋ブラザーズの雄さん、文さん根岸さん、田上さん、伊能さん、熊本の男性陣で各6名ずつの参加である。今回の企画者は布目さんで、前週（18日）に布目さん、小山さんの二人が、このコースを下見してくれて本日の山旅案内人となってくれた。



本日の集合場所は西武線の西吾野駅 9時に集合。西吾野駅は標高244.6mと入口に表示されていた。コースの最高点は771.1m（関八州見晴台山頂）であるから、約530mの標高差を登ることになる。



8:54 着の電車で全員がホームに現れた。



登山準備を終えて、出発前に岡部さんの号令により、ストレッチ体操で体をほぐす。



西吾野駅前で出発前の写真を撮り・・・



9:12 に出発する。



高麗川の上流の高畑川を渡し、右折する。



直ぐに高山不動への標識があり、間違えることはない。



山旅案内の小山さんを先頭に、シンガリは
布目さんで、一列で進む。



民家の脇を抜けると登山道に入る。



傾斜は急にキツくなる。
小山さんを先頭に・・・



山川さん、川島さんが続き・・・



更に、山川さん、田上玲子さん、ご主人、岡部さん、文さん・・・



雄さん、伊能さんと続き最後が布目さん。



約 40 分登ったところで、一回目の休憩。
気温が高く、背中汗でぐっしょり。



山菜を積みながら登る岡部さん



一端、平坦な登山道にでるが・・・



出発して 80 分登ると、今度は、露岩の尾根となる。



田上夫妻も元気だ。



山川さん、布目さんが皆の後を追いかける。



再び急坂を登り詰めると・・・



廃屋となった不動茶屋跡にでる。(10:50)
ここから関八州見晴台までは 30 分だ。



5 分給水タイムを取りに先に進む。



途中で小高いピークがあり、「丸山」の標柱があつたが、ここでも休まず先へ進む。



ヤマザクラは既に散り始めていた。



関八州見晴台入口の石柱があり、ここから最後の急登になる。



ヤマツツジはまだ赤く色着いた蕾の状態であるが、登山道の両側からビッシリと囲まれており、満開時にはツツジのトンネルとなり見応えがあるだろう。是非ツツジの満開時に来てみたい。



11 時 10 分、関八州見晴台の山頂（771.1 m）に到着。計画タイムより 20 分早く到着した。



山頂の東屋で昼食とする。



女性陣の皆さんが手造りして持寄ってくれた山菜料理やタンドリーチキン、蕨の薹のテンプラ等、豪勢なおかずを沢山頂き、これは美味しかった。皆さん有難うございました。

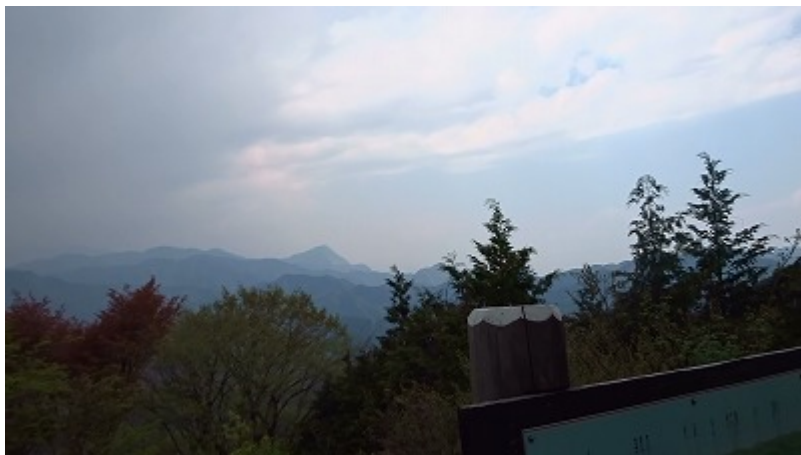


昼食後、山頂標識の前で記念撮影。



雷が鳴り、ポツポツきたので、念のためザックカバーを着けて、奥武蔵、秩父山塊の山並を眺める。

幸いにも、雨は最後まで大したことはなかった。



中央の山が武甲山（秩父）。



山頂の周囲はツツジに囲まれている。まだ蕾だがそれでも綺麗で、満開時が楽しみだ。



11:50 下山開始。



12:10 高山不動尊（常楽院不動堂：密教仏堂）に到着。



お参りする高橋ブラザーズ（左：文さん、右：雄さん）



高山不動尊の急石段を下ると、
「大イチョウ」があった。



この大イチョウの木は幹回り 10mで、樹齢は 800 年と言われ、根には乳と呼ばれる木根が垂れ下がっている。



高山不動尊から志田集落方向への下山コースを取る。

途中、飯能市立高山小学校（廃屋）の中を通る。



虚空蔵山に寄る予定であったが、花も終わっているとのことで、パスし、直接「あじさい館」に向かった。(12:33)



大久保（大窪）集落、三社への登山道を取る。(13:10)



竹林の登り超えると (13:25)・・・



前方に目指す休暇村奥武蔵「あじさい館」が見えてきた。(13:36) 予定より約 1 時間早い到着だ。



あじさい館で入浴休憩し座敷広間で、缶ビールで乾杯！(13:07)

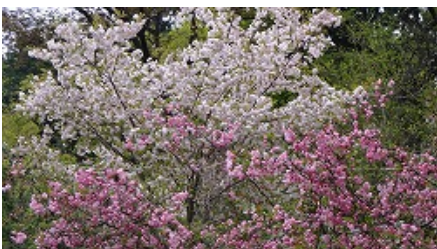


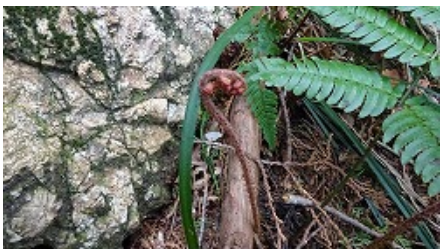
「あじさい館」から吾野駅への送迎バスは
予定より 1 時間早い 15:25 発に乗り、
吾野駅から飯能駅に向かう。



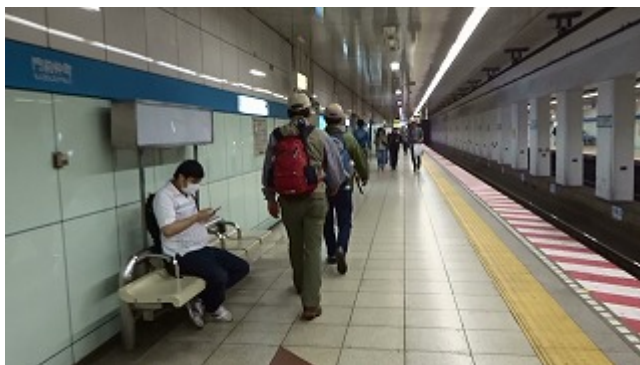
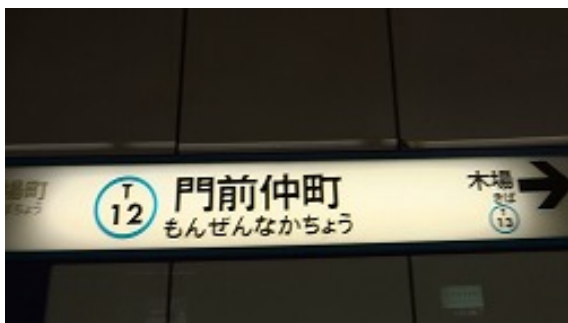
飯能駅から池袋行の急行に乗り換え帰路に着く。足慣らしには最適な山旅であった。
布目さん、小山さん、山旅案内、有難うございました。

以下は今回の山旅で出会った「春の花々」

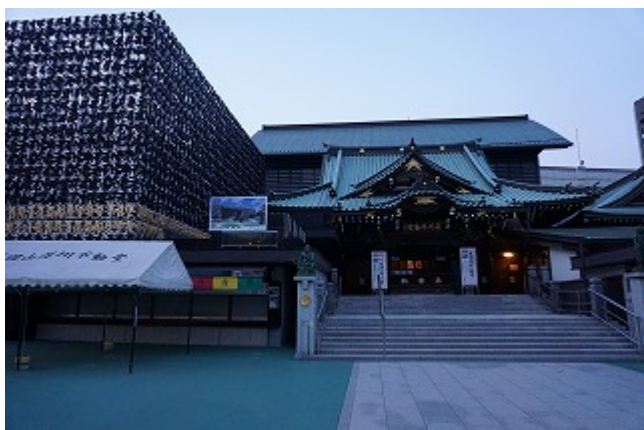




以下は番外編：文さん提案「門前仲町の立飲み屋に行こう」に根岸さん、熊本が追随



酒の種類が多く、猪口が大（¥650 前後）、小（¥350）で飲め、日頃気になっている酒をトライするには良い。
各自で二種類ほどの酒を飲み引き上げる。



帰りに、深川不動尊（成田山新勝寺の別院）、富岡八幡宮付近を散策して帰宅。